

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成30年7月6日

評価者：健康福祉局指定管理者選定評価委員会

1. 業務概要

施設名	川崎市わーくす川崎
指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法（以下、「法」という。）第5条第13項に規定する就労移行支援に関すること。 ・法第5条第14項に規定する就労継続支援（B型）に関すること。 ・法第5条第15項に規定する就労定着支援に関すること。 ・法第5条第18項に規定する特定相談支援に関すること。 ・施設の維持管理に関すること。
指定管理者	名称：社会福祉法人県央福祉会 代表者：理事長 佐瀬 睦夫 住所：大和市柳橋区5丁目3番地1 電話：046-200-2888
所管課	健康福祉局障害保健福祉部障害計画課（電話：044-200-2654）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に十分な量及び質のサービスを提供できたか。	<ul style="list-style-type: none"> ●わーくす川崎は、利用者主体を念頭に置いた上、個々の障害特性を反映し、自己選択・自己決定を尊重し、事前説明を重視した個別支援計画に基づいて強みを引き出す支援を行っている。第1期指定管理期間として公営から民営に運営方法に変更があった中、多くの利用者を新しい環境で安心して過ごせるよう運営に努めた。 ●就労移行支援事業では、利用者が社会人としての生活能力・態度について自己評価するチェックシートを設け、支援を行うとともに、ビジネスマナーの勉強会を開催して、定期的に面接の練習を行うなど、就職への意欲を高める支援を実施した。 ●就労継続支援事業では、作業能力・態度についての16項目記載してある「評価表」を利用し、各項目5段階で客観的に評価を行い、利用者や家族、職員で結果を共有化して、利用者のやる気向上を図った。 ●利用者、家族との信頼関係づくりを大切にし、家族との連絡帳や家族連絡会、利用者の会、みんなの声BOX（意見箱）、「わーくす川崎通信（写真付）」等を活用してコミュニケーションを取り、状況に応じて電話連絡や面談を行うなど、信頼関係を築きサービス向上への取り組みを行った。
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者及び家族の個別ニーズを反映した個別支援計画を就労移行支援は3か月ごと、就労継続支援事業は6か月ごとに作成した。支援に当たっては、事前に家族から得た利用者の健康状態や生活の状況を基に、あらかじめ工夫し用意した絵や文字での作業カードや展示物により分かりやすく行っており、利用者の潜在的に持っている力を引き出すことに努め、長所、できる部分を評価し、成功体験を積み重ねる利用者中心の支援を行った。 ●就労継続支援事業では、単価の高い清掃スキルの強化を行い、事業所のある複合施設内の清掃を受注するなど、工賃向上に取り組んでいる。

3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<ul style="list-style-type: none"> ●複合施設で多くの人が入り出りする中で、管理を行い、設備の保守点検なども適切に行った。 ●法人のエリアマネージャーが随時エリア内事業所を巡回することを徹底した。ヒヤリハット管理を法人全体で実施し、法人本部が分析して、分析結果を各事業所にフィードバックして事故を未然に防止することに役立てた。また、利用者に対しても、安全教育を繰り返し実施し意識向上を図っている。 ●災害等への対策については、年に4回の避難訓練を実施し、その内2回は複合施設合同で行った。実際の地域避難所への訓練を実施するなど、災害時を意識した備えを行っている。
4	更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。	<ul style="list-style-type: none"> ●就労移行支援事業の利用率が伸び悩んでおり、わーくす川崎の事業所の立地や機能、その課題を再考して、支援のあり方をさらに検討した上で、利用率向上に取り組むことが求められている。 ●就労者への支援については、会社訪問や定期面接等を確実にし、就労者を対象とした会合等を開催するなど、工夫した定着支援を行っていくことも必要。 ●<u>わーくす川崎が主体になってできるイベントや専門知識を生かした研修会の開催など、地域貢献できる事業を行っていただきたい。</u>
5	非公募更新のための条件を満たしているか（該当施設のみ）	

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	<ul style="list-style-type: none"> ●毎年度終了後に事業報告書の提出を求め、その際に運営状況の確認を行っている。また、ヒアリング等により履行状況を確認し、事業の実施状況の把握を行うとともに、運営法人が適正に業務を行っているか緊密に連絡を取っている。

2	制度活用による効果はあったか。	<p>(サービスの向上)</p> <p>●就労移行支援事業の利用者が伸び悩んでいるが、<u>就労継続支援事業は定員を超える利用者を受け入れており、施設外の就労機会の創出についても積極的に行っている。</u></p> <p>【定員と1日平均利用者数】</p> <table border="1" data-bbox="504 264 1321 427"> <thead> <tr> <th></th> <th>定員</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>6</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.0</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援B型</td> <td>34</td> <td>36.8</td> <td>38.0</td> <td>38.7</td> <td>36.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>【各種 実績】</p> <table border="1" data-bbox="504 477 1321 622"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般就労者数(人)</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>平均工賃額(※)(円)</td> <td>13,976</td> <td>13,487</td> <td>14,241</td> <td>14,050</td> </tr> </tbody> </table> <p>※就労継続支援(B型)の平均工賃額 (経費の節減)</p> <p>●指定管理委託料なしで運営されており、収支状況については、各年度でバラつきがあるが、指定管理期間のトータルではプラスとなっている。</p> <p>【収支状況】 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="504 842 1283 1182"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入合計</td> <td>86,208</td> <td>70,238</td> <td>81,290</td> <td>74,815</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>63,143</td> <td>58,857</td> <td>64,701</td> <td>66,170</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>23,065</td> <td>11,381</td> <td>16,589</td> <td>8,645</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>64,974</td> <td>69,160</td> <td>70,053</td> <td>85,948</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>38,255</td> <td>44,458</td> <td>47,026</td> <td>50,462</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,188</td> <td>8,769</td> <td>7,275</td> <td>9,325</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>4,041</td> <td>12,016</td> <td>11,856</td> <td>10,719</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>15,490</td> <td>3,917</td> <td>3,896</td> <td>15,442</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>21,234</td> <td>1,078</td> <td>11,237</td> <td>▲11,133</td> </tr> </tbody> </table>		定員	H26	H27	H28	H29	就労移行支援	6	1.7	2.1	3.0	2.5	就労継続支援B型	34	36.8	38.0	38.7	36.4		H26	H27	H28	H29	一般就労者数(人)	1	3	0	1	平均工賃額(※)(円)	13,976	13,487	14,241	14,050		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	収入合計	86,208	70,238	81,290	74,815	給付費	63,143	58,857	64,701	66,170	指定管理委託料	0	0	0	0	その他	23,065	11,381	16,589	8,645	支出合計	64,974	69,160	70,053	85,948	人件費	38,255	44,458	47,026	50,462	事務費	7,188	8,769	7,275	9,325	事業費	4,041	12,016	11,856	10,719	その他	15,490	3,917	3,896	15,442	収支差額	21,234	1,078	11,237	▲11,133
	定員	H26	H27	H28	H29																																																																																					
就労移行支援	6	1.7	2.1	3.0	2.5																																																																																					
就労継続支援B型	34	36.8	38.0	38.7	36.4																																																																																					
	H26	H27	H28	H29																																																																																						
一般就労者数(人)	1	3	0	1																																																																																						
平均工賃額(※)(円)	13,976	13,487	14,241	14,050																																																																																						
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度																																																																																						
収入合計	86,208	70,238	81,290	74,815																																																																																						
給付費	63,143	58,857	64,701	66,170																																																																																						
指定管理委託料	0	0	0	0																																																																																						
その他	23,065	11,381	16,589	8,645																																																																																						
支出合計	64,974	69,160	70,053	85,948																																																																																						
人件費	38,255	44,458	47,026	50,462																																																																																						
事務費	7,188	8,769	7,275	9,325																																																																																						
事業費	4,041	12,016	11,856	10,719																																																																																						
その他	15,490	3,917	3,896	15,442																																																																																						
収支差額	21,234	1,078	11,237	▲11,133																																																																																						
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	●わーくす川崎主体の地域交流を開催するなど、地域貢献できる事業にも取り組んでいく必要がある。																																																																																								
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	●わーくす川崎で提供している就労移行支援事業、就労継続支援事業については、民間により質の高いサービスが十分に提供されるようになってきたことから、より安定的、効果的にサービス提供できるよう、民設によるサービス提供に移行することとし、合築施設であることからその手法としては(無償)貸付とする方向である。																																																																																								

4. 今後の事業運営方針について

<p>●わーくす川崎主体の地域交流を開催するなど、地域貢献できる事業にも取り組んでいく必要がある。</p> <p>●わーくす川崎で提供している就労移行支援事業、就労継続支援事業については、民間により質の高いサービスが十分に提供されるようになってきたことから、<u>長期的な視点に立った施設運営や、施設運営法人の判断による利用者ニーズに応じたサービス内容の変更、計画的かつ迅速な移設設備の更新、利用者・家族・関係機関との継続した関係性の構築を可能とし、より安定的、効果的にサービス提供できるよう、民設によるサービス提供に移行することとし、合築施設であることからその手法としては(無償)貸付とする方向である。</u></p>
--